

硫黄鳥島の火山活動解説資料（平成 28 年 2 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター
沖縄気象台地震火山課

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況（図1～5）

20 日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、火山活動に起因する顕著な特異事象は認められませんでした。グスク火口周辺や硫黄岳火口内では白色噴気が認められました。赤外線画像によると、硫黄岳火口内及び周辺に顕著な高温域の分布はありませんでした。

硫黄鳥島の西側海岸線に沿って薄い褐色の変色水が長さ約 500m、幅約 200m にわたって分布していました。

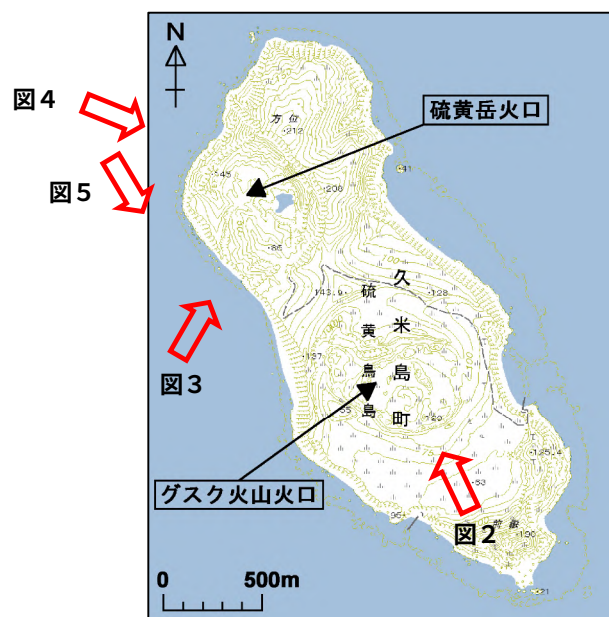


図1 硫黄鳥島 火口位置図と各図の撮影方向

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

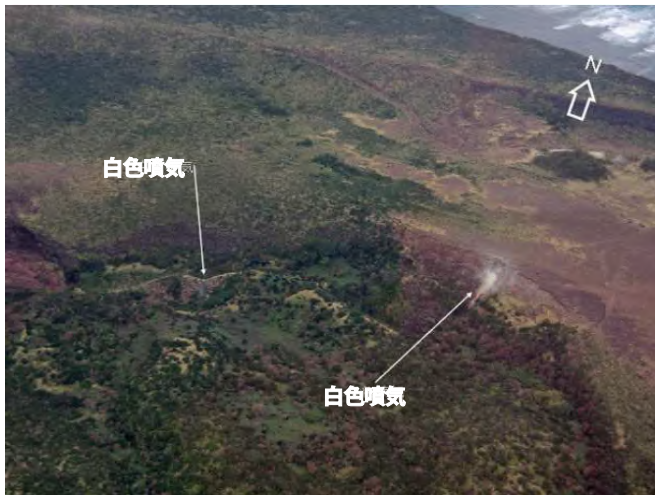


図 2 硫黄鳥島 グスク火口北側火口壁（右）及び
グスク火口（左）の噴気の状態（20 日）
（第十一管区海上保安本部提供）



図 3 硫黄鳥島 硫黄岳火口の状態（20 日）
（第十一管区海上保安本部提供）

- ・グスク火口北側火口壁及びグスク火口（図 2）にそれぞれ白色噴気が認められました。
- ・硫黄岳火口内の数カ所に白色噴気が認められました（図 3）。

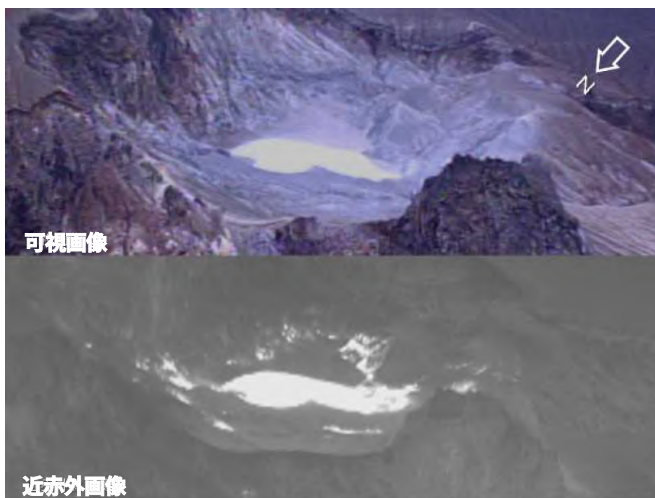


図 4 硫黄鳥島 硫黄岳火口の可視画像及び近赤外
画像（20 日）
（第十一管区海上保安本部提供）



図 5 硫黄鳥島 硫黄鳥島の変色水域（20 日）
（第十一管区海上保安本部提供）

- ・近赤外画像（図 4）によると硫黄岳火口内及びその周辺に顕著な高温域の分布はありませんでした。
- ・硫黄鳥島の西側海岸線に沿って薄い褐色の変色水域が長さ約 500m、幅約 200mにわたって分布していました（図 5）。この変色水域は、風浪により南西方向へ長さ約 500mに拡大していました。